

北海道小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業
指定医療機関指定申請書

北海道知事 様

開設者の住所 (法人の場合は主たる事務所の所在地)

(法人の主な事務所の住所を記載)

開設者の氏名 (法人の場合は法人の名称と代表者の職・氏名)

(法人名称と法人代表者の職・氏名を記載)

北海道小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業における指定医療機関として指定を受けたいので申請します。

なお、指定の上は、「北海道小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業実施要綱」の定める事項に従います。

記

医療機関	名称	○○○○病院 電話 (○○○-○○○○-○○○○)					
	所在地	(医療機関所在地を記載)					
	医療機関コード	○	○	○	○	○	○
開設年月日		○○年 ○○月 ○○日					
開設者	住所 (※1)	○○○○○○○○ (法人の場合は、法人の主な事務所所在地)					
	氏名 (※2)	○○○○○○○○ (法人の場合は、法人名称及び代表者氏名)					
1. 学会による認定等 <input checked="" type="checkbox"/> 妊孕性温存療法実施医療機関 (検体保存機関) として、日本産科婦人科学会の認定を受けている。←学会の仮承認まで手続きされている場合はここをチェック <input type="checkbox"/> 妊孕性温存療法実施医療機関 (検体保存機関) として、日本泌尿器科学会の認定を受けている。←学会の仮承認まで手続きされている場合はここをチェック <input type="checkbox"/> 日本産科婦人科学会の医学的適応による未受精卵子、胚 (受精卵) 及び卵巣組織の凍結・保存に関する登録施設である。(※3) ←学会の仮承認まで手続きが至っていない場合はこちらをチェック							
2. 実施事項 <input checked="" type="checkbox"/> 指定医療機関に求められる「北海道小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業実施要綱」の第13に定める事項を実施できる。←チェックは必須です。							

※1) 開設者が法人の場合は、法人の主たる事務所の所在地

※2) 開設者が法人の場合は、法人の名称及び代表者氏名

※3) 日本産科婦人科学会又は日本泌尿器科学会が医療機関を認定するまでの期間についてのみ指定医療機関の要件を満たす。